高濃度PCB廃棄物の発見事例について

発見の経緯

解体予定の研究施設に残置されていた廃棄物を処分する際、実験装置(クリーンベンチ) に蛍光灯が設置されており(写真1~4)、銘板等の情報から、高濃度PCB使用の安定器 であることが判明した。

※高濃度PCB廃棄物(安定器)は、背面上部から合計で2個見つかった。

(写真1) 正面



(写真2)背面



(写真3) 安定器設置箇所(安定器取り外し後)

※背面上部のカバーを取り外した様子



(写真4) 安定器取り外し前

